2025年10月より夕方の精神分析を始めます。

場所：川谷医院
時間：月曜、火曜、木曜、金曜の18時半～
料金：1回5000円（税込み。なお、医療行為ではありませんので、各種医療保険や自立支援医療は使用できません）

上記のように2025年10月より夕方以降に精神分析を開始します。ここで行われるのは週4回、1回50分、自由連想法（頭に思い浮かんだことを話すやり方）と寝椅子を用いた精神分析です。精神分析は西暦1900年頃に医学の治療から始まりました。現在も治療としても精神分析は用いられますが、主に自分自身を知る体験として考えられています。人は己のこころの中に無意識という到達困難な領域があり、そこは幼少期からの体験や自分の生まれ持った素質から成立すると考えられています。そしてその無意識にあるもろもろのものが、その人の思考や行動パターンに大きく影響を及ぼしています。精神分析は治療者との密な交流を通してこの無意識を経験的に理解する営みです。ですので週4回という頻回な設定がもたれています。

いつも同じような考えや感情に囚われたり、いつも同じような行動をしてうまくいかない、という悩みを抱えている方には精神分析が役に立ちます。また精神科医や心療内科医、心理士、看護師や保健師、ソーシャルワーカーなど自分の心を使う対人援助職の方にも己を理解することが日々の仕事に生きてきます。またものを考えることを生業としている方にも、自身の無意識を利用できるようになる精神分析は力になるでしょう。

日本精神分析協会 HP のリンクを以下に添付しておきますので、精神分析やそれを行う精神分析家についての詳細はそちらをご参照ください。私は川谷医院で精神科医として勤務すると同時に、本協会に精神分析家候補生として登録されております。候補生の名前は載せないという性質上、HP に私の名前は載っておりません（ただ学術委員という役割をしており、そこで私が本協会に精神分析家候補生として所属していることは確認できます）。

精神分析は週4回以上で数年に及ぶ､時間的にも経済的にも日常生活に大きな影響を与えるものです。コスパ、タイパが言われる現代社会で、お金も時間もかかる精神分析が避けられがちなのも理解できます。しかしながら、時間をかけることで自己理解が少しずつ心に浸透すること、自分の過去や身の回りについて考える新たな視点を得ること、これらには大きな意義があると私は確信しています。

もし精神分析という交流に興味が得られるようであれば、一度以下のメールにお問い合わせください。そこで詳細に関してやり取りしましょう。なお、曜日や時間、料金に関してもいくらかご相談に乗ることはできると思います。

ご連絡お待ちしております。

精神分析家候補生
岩永洋一

連絡先：iwanaga.seisinnbunseki@gmail.com
日本精神分析協会リンク：日本精神分析協会 | フロイトが創設した国際精神分析学会加盟